

はちのへアート広場 ひろば交流会

参加
無料

「はちのへアート広場」とは？

文化芸術に様々な思いを持った人たちが緩やかに
連携や協働ができる、八戸ならではの場づくりが
「はちのへアート広場」です。

2026

9月12日(土)13:00~14:30

要申込

八戸市美術館 ワークショップルーム 定員20名



テーマ

本をつくること、届けること



個人や小規模なグループが自由なテーマや形式で制作し、自主発行する小冊子「ZINE」は、誰でも自由に表現できるのが魅力で、近年話題になっています。今回は「ZINE」をテーマにしたトークショーを行い、個人が「本(ZINE)」を作ることの意義や、「本とまち」をつなぎ続けてきた中岡さんのこれまでの取り組みを伺います。

講師

株式会社三輪舎 代表取締役
生活綴方出版部 主宰

中岡 祐介さん



約8年間勤めた会社をドロップアウトした後、出版経験がないまま出版社・三輪舎を創業。
「おそくて、よい本。」を旗印に毎年1~2冊ペースで本をつくる。
2019年より横浜・妙蓮寺の街の書店・石堂書店の経営に参画。
2020年2月、本屋・生活綴方を開業。本を売り買いするだけではなく、本をつくる本屋
として、孔版印刷機・リソグラフを使った小規模出版レーベル「生活綴方出版部」を開始。

〈中岡さんプロフィール〉

1982年、
茨城県ひたちなか市出身、
横浜市在住。
株式会社三輪舎・代表取締役。
株式会社石堂書店・代表代行、
生活綴方出版部主宰。

三輪舎



コーディネーター

はちのへ文化のまちづくり
アドバイザーボード委員長

太下 義之さん

文化政策研究者、博士(芸術学)、
東京藝術大学客員教授、
2023年度文化庁長官表彰受賞



参加申込方法

氏名・電話番号・メールアドレスを右の二次元コードまたは、電話・メール・FAXにて
申込先までお知らせください。

※ご提供いただいた個人情報については、本イベントに関するご連絡にのみ利用させていただきます。



来場にあたって

一般駐車場はございませんので、近隣の駐車場または、公共交通機関をご利用ください。

お申し込み・お問い合わせ先

八戸市文化創造推進課 八戸市番町10-4 八戸市美術館内 ※土日祝休み

電話 0178-43-9156 FAX 0178-38-0107 メール bunka@city.hachinohe.aomori.jp

申込締切

9月10日(木)

SNS「はちのへアート広場」で情報発信中です！ X(旧twitter)・Instagram

はちのへアート広場

